

# 主要事業評価シート(第2次実施計画/R1・2・3年度)

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	産業環境部		
	18002	地域企業魅力発信・子どもの職業体験支援事業	課名	商工観光課 商工業振興G		
	施策体系	施策の大綱	03:交通拠点性を生かした都市活力の向上	財務科目	会計	01:一般会計
		基本施策	02:地域に根ざした商工業の活性化		款	07:商工費
		施策の方向	02:多様な主体による一体的な取り組みの促進		項	01:商工費
戦略プロジェクト		-	目		02:商工業振興費	
事業予定期間	H 30 ~ R - 年度	主な根拠法令要綱等				

② 目的・概要	対象	市内の小学生
	目的	事業者、商工業団体、行政が一体となって、子どもたちが地域企業の職業体験を行う機会を設けることにより、地域企業の魅力を発信し、商工業の活性化を図るとともに、中学校体験活動支援事業につながる小学生のキャリア教育を推進する。
概要		市内の小学生を対象とした地域企業の魅力を伝える職業体験イベント(カメジョブキッズ)を開催する団体に対し、イベント運営に係る補助金を交付する。また、継続的に開催されるイベントとしていくため、次回イベント開催支援に向け、補助金制度やイベントの具体的な内容についての検証・見直しを行う。

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	
③ 事業の計画・実績	年度計画	○補助金制度、イベント内容の検証・見直し	○補助金の交付	○補助金制度、イベント内容の検証・見直し	
	年度実績		○イベントの中止(次年度へ延期) ○イベント内容の検証・見直し	○イベントの中止	
事業額	計画額	事業費	1,200千円		
		国庫支出金			
		県支出金			
		地方債			
		その他			
	一般財源	0千円	1,200千円	0千円	
	予算額	事業費	0千円	0千円	0千円
		国庫支出金			
		県支出金			
		地方債			
		その他			
	一般財源	0千円	0千円	0千円	
	決算額	事業費 ①	0千円	0千円	0千円
		国庫支出金			
		県支出金			
地方債					
その他					
一般財源	0千円	0千円	0千円		
人件費	総人件費 ②	0千円	784千円	790千円	
	一般職員	0千円	784千円	790千円	
	所要人員		0.10	0.10	
	会計年度任用職員等	0千円	0千円	0千円	
総コスト(①+②)		0千円	784千円	790千円	
受益者負担率		0.0%	0.0%	0.0%	

				令和元年度	令和2年度	令和3年度
④ 指標	①	名称	カメジョブキッズの参加者数	計画値	500	500
			イベントが、参加者に対し地域商工業の魅力発信やキャリア教育の機会を設けることにつながったかを確認する指標	実績値	-	-
				単位	人	人
	②	名称	参加した小学生が日常で参加事業者の店舗を訪れたいと考える割合	計画値	50	50
			事業者による地域商工業の魅力発信が、小学生が日常的に店舗を訪れる機会を設けたかを確認する指標	実績値	-	-
				単位	%	%
	③	名称	次回カメジョブキッズに参加したいと考える参加事業者	計画値	80	80
			商工業者が地域の魅力を効果的に発信することやCSRの一環として満足できる事業となりえたかを確認する指標	実績値	-	-
				単位	%	%

⑤ 事業の改善	前回評価	【前回評価の対応方針の概要を記入】 中学校体験活動支援事業につながる小学生の職業体験を通じたキャリア教育の推進のため、コロナ禍であっても感染防止対策をしっかりと講じながら開催できるように準備を進める。
	改善行動	【前回評価の対応方針を踏まえ、どのような措置を講じたか】 主催・主管となる亀山商工会議所・亀山商工会議所青年部、教育委員会とともに、コロナ禍で開催する場合のリスクとその対応について、事業者側と参加する児童側の立場に立って協議を進めた。

		評価	(判定)
⑥ 事業の評価	活動	【計画どおりに実施できたか】 新型コロナウイルス感染症の影響により延期になった「カメジョブ キッズ2021」の開催に向け、コロナ禍においても感染防止対策を講じながら開催できるよう、主催・主管となる亀山商工会議所・亀山商工会議所青年部と時期や内容の検討を協議を重ねたが、児童やスタッフの十分な安全確保が困難であるとの判断に至り、中止となった。	D 実施できなかった
	成果	【成果は順調に上がったか】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大を鑑み、開催には至らなかった。	D 成果を得られなかった

⑦ 今後の対応方針	課題	【課題は何か】 現状は、ほぼ商工会議所青年部のボランティア(青年部約150名)で成り立っており、事業を継続していくためには、マンパワーが必要である。また、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、令和2年度、令和3年度と中止となっている。	次期実施計画への方向性 <input type="checkbox"/> 継続 (拡大) <input type="checkbox"/> 継続 (現状維持) <input type="checkbox"/> 継続 (縮小) <input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> その他 【その他の場合、その内容を記載】
	対応	【課題に対し、どのように対応するか】 主催・主管となる亀山商工会議所・亀山商工会議所青年部が今後事業を行う際には縮小する意向を示しているため、市としても関わり方を検討していく。	
	効果	【対応することで、どのような効果が期待できるか】 イベントの規模が縮小されるものの、子どもたちが職業体験を通じて、地域企業の魅力を発見して関心や好奇心を持つことで、小学生のキャリア教育が推進されるとともに、地域企業に愛着を持ってもらうことで商工業の活性化に繋がる。	
対応時期		令和4年度	

【1次評価者】	産業環境部 商工観光課 商工業振興グループリーダー 原 千里
【最終評価者】	産業環境部 商工観光課長 井上 和哉

(参考:前期基本計画期間(H29-R3)における評価履歴)

		H29	H30	R1	R2	R3
判定	活動	/	A	/	D	D
	成果	/	A	/	D	D

■令和3年度予算額(事業費)の内訳

予算額(事業費)		0千円
内訳	令和2年度からの繰越額	千円
	令和3年度の最終予算額	0千円
	令和4年度への繰越額	千円